

## 仕 様 書 (1)

### I 概要

- 1 年度及び名称 令和6年度及び令和7年度和歌山県試験研究機関電力調達
- 2 需要場所 和歌山県農業試験場  
和歌山県紀の川市貴志川町高尾160
- 3 業種及び用途 官公署(事務所)

### II 仕様

- 1 供給電気方式、供給電圧(標準電圧)、計量電圧(標準電圧)、標準周波数、供給方式、蓄熱式負荷設備、発電設備等

- (1) 供給電気方式 交流3相3線式
- (2) 供給電圧(標準電圧) 6,000V
- (3) 計量電圧(標準電圧) 6,000V
- (4) 標準周波数 60Hz
- (5) 供給方式 1回線受電
- (6) 蓄熱式負荷設備 無
- (7) 発電設備 ①非常用自家発電装置 無  
②常用太陽光発電装置 有
  - (ア) 電池容量・ユニット数 10kW×1基
  - (イ) 用途 自家用
  - (ウ) 定格電圧 220V
  - (エ) 系統連系の有無 有
  - (オ) アンシラリーサービス料対象容量 0kW

- 2 予定契約電力及び予定調達電力量

- (1) 予定契約電力 52kW

契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい、30分最大需要電力計により計測し、算定される値が原則としてこれを超えないものとする。各月の契約電力は、その1か月の最大需要電力と前11か月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。

- (2) 予定調達電力量 167,166kWh

令和6年10月1日0時00分～令和7年9月30日24時00分までの電力量見込み月別の予定調達電力量は、次のとおり

#### 月別予定調達電力量

(単位：kWh)

年 月	予定調達電力量
令和 6年 10月分	12,686
令和 6年 11月分	12,589
令和 6年 12月分	12,738
令和 7年 1月分	13,261

令和 7年 2月分	14,127
令和 7年 3月分	13,515
令和 7年 4月分	13,421
令和 7年 5月分	12,998
令和 7年 6月分	14,294
令和 7年 7月分	15,316
令和 7年 8月分	17,018
令和 7年 9月分	15,203
合 計	167,166

### 3 契約期間

自 令和6年10月1日0時00分 ~ 令和7年9月30日24時00分

### 4 電力量等の検針

自動検針装置 有

電力会社の検針方法 遠隔自動検針

計量器の構成 電力需給用複合計器（通信機能付）

### 5 需給地点

和歌山県農業試験場構内第一柱気中開閉器電源側接続点

### 6 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

### 7 保安上の責任分界点

需給地点に同じ

## III その他

1 力率は、コンデンサを設置し、契約期間中96%を保持する予定。

2 非常用自家発電設備を有していない。

3 料金その他を計算する場合の単位及びその端数処理は次のとおりとする。

(1) 契約電力及び最大需要電力の単位は、1kWとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(2) 使用電力量の単位は、1kWhとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(3) 力率の単位は、1%とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(4) 料金その他の計算における合計金額の単位は、1円とし、その端数は、小数点以下を切り捨てる。

4 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄した一般電気事業者であった小売電気事業者が定める電気供給条件（特別高圧・高圧）（2024年4月1日実施）、高圧電力AS（主契約料金表）（2024年4月1日実施）による。

5 燃料費調整額及び市場価格調整額の算定は、公告の日を実施されている当該地域を管轄した一般電気事業者であった小売電気事業者が定める電気供給条件（特別高圧・高圧）（2024年4月1日実施）を契約終了日まで用いること。

## 仕 様 書 (2)

### I 概要

- |          |                                       |
|----------|---------------------------------------|
| 1 年度及び名称 | 令和6年度及び令和7年度和歌山県試験研究機関電力調達            |
| 2 需要場所   | 和歌山県農業試験場暖地園芸センター<br>和歌山県御坊市塩屋町南塩屋724 |
| 3 業種及び用途 | 官公署 (事務所)                             |

### II 仕様

- 1 供給電気方式、供給電圧 (標準電圧)、計量電圧 (標準電圧)、標準周波数、供給方式、蓄熱式負荷設備、発電設備等

- |                 |                              |
|-----------------|------------------------------|
| (1) 供給電気方式      | 交流3相3線式                      |
| (2) 供給電圧 (標準電圧) | 6, 000V                      |
| (3) 計量電圧 (標準電圧) | 6, 000V                      |
| (4) 標準周波数       | 60Hz                         |
| (5) 供給方式        | 1回線受電                        |
| (6) 蓄熱式負荷設備     | 無                            |
| (7) 発電設備        | ①非常用自家発電装置 無<br>②常用太陽光発電装置 無 |

- 2 予定契約電力及び予定調達電力量

- (1) 予定契約電力 60kW

契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい、30分最大需要電力計により計測し、算定される値が原則としてこれを超えないものとする。各月の契約電力は、その1か月の最大需要電力と前11か月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。

- (2) 予定調達電力量 127, 362kWh

令和6年10月1日0時00分～令和7年9月30日24時00分までの電力量見込み月別の予定調達電力量は、次のとおり

#### 月別予定調達電力量

(単位: kWh)

年 月	予定調達電力量
令和 6年 10月分	8, 947
令和 6年 11月分	8, 639
令和 6年 12月分	9, 940
令和 7年 1月分	10, 107
令和 7年 2月分	11, 239
令和 7年 3月分	9, 944
令和 7年 4月分	9, 861
令和 7年 5月分	9, 082
令和 7年 6月分	10, 329

令和 7年 7月分	10,455
令和 7年 8月分	14,625
令和 7年 9月分	14,194
合 計	127,362

### 3 契約期間

自 令和6年10月1日0時00分 ~ 令和7年9月30日24時00分

### 4 電力量等の検針

自動検針装置 有  
 電力会社の検針方法 遠隔自動検針  
 計量器の構成 電力需給用複合計器（通信機能付）

### 5 需給地点

和歌山県農業試験場暖地園芸センター構内第一柱気中開閉器電源側接続点

### 6 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

### 7 保安上の責任分界点

需給地点に同じ

## III その他

- 1 力率は、コンデンサを設置し、契約期間中100%を保持する予定。
- 2 非常用自家発電設備を有していない。
- 3 料金その他を計算する場合の単位及びその端数処理は次のとおりとする。
  - (1) 契約電力及び最大需要電力の単位は、1kWとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。
  - (2) 使用電力量の単位は、1kWhとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。
  - (3) 力率の単位は、1%とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。
  - (4) 料金その他の計算における合計金額の単位は、1円とし、その端数は、小数点以下を切り捨てる。
- 4 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄した一般電気事業者であった小売電気事業者が定める電気供給条件（特別高圧・高圧）（2024年4月1日実施）、高圧電力AS（主契約料金表）（2024年4月1日実施）による。
- 5 燃料費調整額及び市場価格調整額の算定は、公告の日に実施されている当該地域を管轄した一般電気事業者であった小売電気事業者が定める電気供給条件（特別高圧・高圧）（2024年4月1日実施）を契約終了日まで用いること。

## 仕 様 書 (3)

### I 概要

- |   |        |                                |
|---|--------|--------------------------------|
| 1 | 年度及び名称 | 令和6年度及び令和7年度和歌山県試験研究機関電力調達     |
| 2 | 需要場所   | 和歌山県果樹試験場<br>和歌山県有田郡有田川町奥751-1 |
| 3 | 業種及び用途 | 官公署（事務所）                       |

### II 仕様

- 1 供給電気方式、供給電圧（標準電圧）、計量電圧（標準電圧）、標準周波数、供給方式、蓄熱式負荷設備、発電設備等

- |     |            |                              |
|-----|------------|------------------------------|
| (1) | 供給電気方式     | 交流3相3線式                      |
| (2) | 供給電圧（標準電圧） | 6,000V                       |
| (3) | 計量電圧（標準電圧） | 6,000V                       |
| (4) | 標準周波数      | 60Hz                         |
| (5) | 供給方式       | 1回線受電                        |
| (6) | 蓄熱式負荷設備    | 無                            |
| (7) | 発電設備       | ①非常用自家発電装置 無<br>②常用太陽光発電装置 無 |

- 2 予定契約電力及び予定調達電力量

- (1) 予定契約電力 75kW

契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい、30分最大需要電力計により計測し、算定される値が原則としてこれを超えないものとする。各月の契約電力は、その1か月の最大需要電力と前11か月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。

- (2) 予定調達電力量 119,684kWh

令和6年10月1日0時00分～令和7年9月30日24時00分までの電力量見込み月別の予定調達電力量は、次のとおり

#### 月別予定調達電力量

(単位：kWh)

年 月	予定調達電力量
令和 6年 10月分	10,392
令和 6年 11月分	7,631
令和 6年 12月分	8,099
令和 7年 1月分	9,144
令和 7年 2月分	9,270
令和 7年 3月分	8,775
令和 7年 4月分	8,425
令和 7年 5月分	8,583
令和 7年 6月分	10,284
令和 7年 7月分	11,960
令和 7年 8月分	15,630

令和 7年 9月分	11,491
合計	119,684

### 3 契約期間

自 令和6年10月1日0時00分 ~ 令和7年9月30日24時00分

### 4 電力量等の検針

自動検針装置 有

電力会社の検針方法 遠隔自動検針

計量器の構成 電力需給用複合計器（通信機能付）

### 5 需給地点

果樹試験場構内第一柱気中開閉器電源側接続点

### 6 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

### 7 保安上の責任分界点

需給地点に同じ

## III その他

1 力率は、自動力率調整装置を設置し、契約期間中94%を保持する予定。

2 非常用自家発電設備を有していない。

3 料金その他を計算する場合の単位及びその端数処理は次のとおりとする。

(1) 契約電力及び最大需要電力の単位は、1kWとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(2) 使用電力量の単位は、1kWhとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(3) 力率の単位は、1%とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(4) 料金その他の計算における合計金額の単位は、1円とし、その端数は、小数点以下を切り捨てる。

4 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄した一般電気事業者であった小売電気事業者が定める電気供給条件（特別高圧・高圧）（2024年4月1日実施）、高圧電力AS（主契約料金表）（2024年4月1日実施）による。

5 燃料費調整額及び市場価格調整額の算定は、公告の日を実施されている当該地域を管轄した一般電気事業者であった小売電気事業者が定める電気供給条件（特別高圧・高圧）（2024年4月1日実施）を契約終了日まで用いること。

## 仕 様 書 (4)

### I 概要

- |          |                                     |
|----------|-------------------------------------|
| 1 年度及び名称 | 令和6年度及び令和7年度和歌山県試験研究機関電力調達          |
| 2 需要場所   | 和歌山県果樹試験場かき・もも研究所<br>和歌山県紀の川市粉河3336 |
| 3 業種及び用途 | 官公署 (事務所)                           |

### II 仕様

- 1 供給電気方式、供給電圧 (標準電圧)、計量電圧 (標準電圧)、標準周波数、供給方式、蓄熱式負荷設備、発電設備等

- |                 |                              |
|-----------------|------------------------------|
| (1) 供給電気方式      | 交流3相3線式                      |
| (2) 供給電圧 (標準電圧) | 6, 000V                      |
| (3) 計量電圧 (標準電圧) | 6, 000V                      |
| (4) 標準周波数       | 60Hz                         |
| (5) 供給方式        | 1回線受電                        |
| (6) 蓄熱式負荷設備     | 無                            |
| (7) 発電設備        | ①非常用自家発電装置 無<br>②常用太陽光発電装置 無 |

- 2 予定契約電力及び予定調達電力量

- (1) 予定契約電力 49kW

契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい、30分最大需要電力計により計測し、算定される値が原則としてこれを超えないものとする。各月の契約電力は、その1か月の最大需要電力と前11か月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。

- (2) 予定調達電力量 55, 298kWh

令和6年10月1日0時00分～令和7年9月30日24時00分までの電力量見込み月別の予定調達電力量は、次のとおり

#### 月別予定調達電力量

(単位: kWh)

年 月	予定調達電力量
令和 6年 10月分	5, 831
令和 6年 11月分	4, 823
令和 6年 12月分	4, 186
令和 7年 1月分	3, 539
令和 7年 2月分	3, 731
令和 7年 3月分	3, 452
令和 7年 4月分	4, 026
令和 7年 5月分	3, 804
令和 7年 6月分	3, 958

令和 7年 7月分	4, 876
令和 7年 8月分	6, 538
令和 7年 9月分	6, 534
合 計	55, 298

### 3 契約期間

自 令和6年10月1日0時00分 ~ 令和7年9月30日24時00分

### 4 電力量等の検針

自動検針装置 有

電力会社の検針方法 遠隔自動検針

計量器の構成 電力需給用複合計器（通信機能付）

### 5 需給地点

和歌山県農業試験場かき・もも研究所構内第一柱気中開閉器電源側接続点

### 6 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

### 7 保安上の責任分界点

需給地点に同じ

## III その他

1 力率は、コンデンサを設置し、契約期間中100%を保持する予定。

2 非常用自家発電設備を有していない。

3 料金その他を計算する場合の単位及びその端数処理は次のとおりとする。

(1) 契約電力及び最大需要電力の単位は、1kWとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(2) 使用電力量の単位は、1kWhとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(3) 力率の単位は、1%とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(4) 料金その他の計算における合計金額の単位は、1円とし、その端数は、小数点以下を切り捨てる。

4 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄した一般電気事業者であった小売電気事業者が定める電気供給条件（特別高圧・高圧）（2024年4月1日実施）、高圧電力AS（主契約料金表）（2024年4月1日実施）による。

5 燃料費調整額及び市場価格調整額の算定は、公告の日に実施されている当該地域を管轄した一般電気事業者であった小売電気事業者が定める電気供給条件（特別高圧・高圧）（2024年4月1日実施）を契約終了日まで用いること。



## 仕 様 書 (5)

### I 概要

- |   |        |  |
|---|--------|--|
| 1 | 年度及び名称 | 令和6年度及び令和7年度和歌山県試験研究機関電力調達             |
| 2 | 需要場所   | 和歌山県果樹試験場うめ研究所<br>和歌山県日高郡みなべ町東本庄1416-7 |
| 3 | 業種及び用途 | 官公署（事務所）                               |

### II 仕様

- 1 供給電気方式、供給電圧（標準電圧）、計量電圧（標準電圧）、標準周波数、供給方式、蓄熱式負荷設備、発電設備等

- |     |            |         |
|-----|------------|---------|
| (1) | 供給電気方式     | 交流3相3線式 |
| (2) | 供給電圧（標準電圧） | 6,000V  |
| (3) | 計量電圧（標準電圧） | 6,000V  |
| (4) | 標準周波数      | 60Hz    |
| (5) | 供給方式       | 1回線受電   |

- |     |         |                              |
|-----|---------|------------------------------|
| (6) | 蓄熱式負荷設備 | 無                            |
| (7) | 発電設備    | ①非常用自家発電装置 無<br>②常用太陽光発電装置 無 |

- 2 予定契約電力及び予定調達電力量

- (1) 予定契約電力 63kW

契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい、30分最大需要電力計により計測し、算定される値が原則としてこれを超えないものとする。各月の契約電力は、その1か月の最大需要電力と前11か月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。

- (2) 予定調達電力量 115,449kWh

令和6年10月1日0時00分～令和7年9月30日24時00分までの電力量見込み月別の予定調達電力量は、次のとおり

#### 月別予定調達電力量

(単位：kWh)

年 月	予定調達電力量
令和 6年 10月分	10,676
令和 6年 11月分	8,269
令和 6年 12月分	8,338
令和 7年 1月分	9,579
令和 7年 2月分	9,446
令和 7年 3月分	6,693
令和 7年 4月分	7,382
令和 7年 5月分	7,488
令和 7年 6月分	9,052
令和 7年 7月分	11,650
令和 7年 8月分	13,713

令和 7年 9月分	13, 163
合 計	115, 449

### 3 契約期間

自 令和6年10月1日0時00分 ~ 令和7年9月30日24時00分

### 4 電力量等の検針

自動検針装置 有

電力会社の検針方法 遠隔自動検針

計量器の構成 電力需給用複合計器（通信機能付）

### 5 需給地点

和歌山県果樹試験場うめ研究所構内第一柱気中開閉器電源側接続点

### 6 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

### 7 保安上の責任分界点

需給地点に同じ

## III その他

1 力率は、コンデンサを設置し、契約期間中100%を保持する予定。

2 非常用自家発電設備を有していない。

3 料金その他を計算する場合の単位及びその端数処理は次のとおりとする。

(1) 契約電力及び最大需要電力の単位は、1kWとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(2) 使用電力量の単位は、1kWhとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(3) 力率の単位は、1%とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(4) 料金その他の計算における合計金額の単位は、1円とし、その端数は、小数点以下を切り捨てる。

4 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄した一般電気事業者であった小売電気事業者が定める電気供給条件（特別高圧・高圧）（2024年4月1日実施）、高圧電力AS（主契約料金表）（2024年4月1日実施）による。

5 燃料費調整額及び市場価格調整額の算定は、公告の日を実施されている当該地域を管轄した一般電気事業者であった小売電気事業者が定める電気供給条件（特別高圧・高圧）（2024年4月1日実施）を契約終了日まで用いること。

## 仕 様 書 (6)

### I 概要

- |   |        |                               |
|---|--------|-------------------------------|
| 1 | 年度及び名称 | 令和6年度及び令和7年度和歌山県試験研究機関電力調達    |
| 2 | 需要場所   | 和歌山県畜産試験場<br>和歌山県西牟婁郡すさみ町見老津1 |
| 3 | 業種及び用途 | 官公署（事務所）                      |

### II 仕様

- 1 供給電気方式、供給電圧（標準電圧）、計量電圧（標準電圧）、標準周波数、供給方式、蓄熱式負荷設備、発電設備等

- |     |            |                              |
|-----|------------|------------------------------|
| (1) | 供給電気方式     | 交流3相3線式                      |
| (2) | 供給電圧（標準電圧） | 6,000V                       |
| (3) | 計量電圧（標準電圧） | 6,000V                       |
| (4) | 標準周波数      | 60Hz                         |
| (5) | 供給方式       | 1回線受電                        |
| (6) | 蓄熱式負荷設備    | 無                            |
| (7) | 発電設備       | ①非常用自家発電装置 無<br>②常用太陽光発電装置 無 |

- 2 予定契約電力及び予定調達電力量

- (1) 予定契約電力 38kW

契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい、30分最大需要電力計により計測し、算定される値が原則としてこれを超えないものとする。各月の契約電力は、その1か月の最大需要電力と前11か月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。

- (2) 予定調達電力量 131,004kWh

令和6年10月1日0時00分～令和7年9月30日24時00分までの電力量見込み月別の予定調達電力量は、次のとおり

#### 月別予定調達電力量

(単位：kWh)

年 月	予定調達電力量
令和 6年 10月分	11,405
令和 6年 11月分	12,362
令和 6年 12月分	10,699
令和 7年 1月分	10,282
令和 7年 2月分	11,155
令和 7年 3月分	10,483
令和 7年 4月分	9,298
令和 7年 5月分	10,066
令和 7年 6月分	10,953
令和 7年 7月分	10,966
令和 7年 8月分	11,983

令和 7年 9月分	11,352
合 計	131,004

### 3 契約期間

自 令和6年10月1日0時00分 ~ 令和7年9月30日24時00分

### 4 電力量等の検針

自動検針装置 有

電力会社の検針方法 遠隔自動検針

計量器の構成 電力需給用複合計器（通信機能付）

### 5 需給地点

和歌山県畜産試験場構内第一柱気中開閉器電源側接続点

### 6 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

### 7 保安上の責任分界点

需給地点に同じ

## III その他

1 力率は、コンデンサを設置し、契約期間中100%を保持する予定。

2 非常用自家発電設備を有していない。

3 料金その他を計算する場合の単位及びその端数処理は次のとおりとする。

(1) 契約電力及び最大需要電力の単位は、1kWとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(2) 使用電力量の単位は、1kWhとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(3) 力率の単位は、1%とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(4) 料金その他の計算における合計金額の単位は、1円とし、その端数は、小数点以下を切り捨てる。

4 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄した一般電気事業者であった小売電気事業者が定める電気供給条件（特別高圧・高圧）（2024年4月1日実施）、高圧電力AS（主契約料金表）（2024年4月1日実施）による。

5 燃料費調整額及び市場価格調整額の算定は、公告の日を実施されている当該地域を管轄した一般電気事業者であった小売電気事業者が定める電気供給条件（特別高圧・高圧）（2024年4月1日実施）を契約終了日まで用いること。

## 仕 様 書 (7)

### I 概要

- |          |                                       |
|----------|---------------------------------------|
| 1 年度及び名称 | 令和6年度及び令和7年度和歌山県試験研究機関電力調達            |
| 2 需要場所   | 和歌山県畜産試験場養鶏研究所<br>和歌山県日高郡日高川町船津1090-1 |
| 3 業種及び用途 | 官公署(事務所)                              |

### II 仕様

- 1 供給電気方式、供給電圧(標準電圧)、計量電圧(標準電圧)、標準周波数、供給方式、蓄熱式負荷設備、発電設備等

- |                |                         |
|----------------|-------------------------|
| (1) 供給電気方式     | 交流3相3線式                 |
| (2) 供給電圧(標準電圧) | 6,000V                  |
| (3) 計量電圧(標準電圧) | 6,000V                  |
| (4) 標準周波数      | 60Hz                    |
| (5) 供給方式       | 1回線受電                   |
| (6) 蓄熱式負荷設備    | 無                       |
| (7) 発電設備       | ①非常用自家発電装置 有            |
|                | (ア) 定格出力 65kVA          |
|                | (イ) 台数 1台               |
|                | (ウ) 用途 非常用              |
|                | (エ) 定格電圧 220V           |
|                | (オ) 系統連系の有無 無           |
|                | (カ) アンシラリーサービス料対象容量 0kW |
|                | ②常用太陽光発電装置 無            |

- 2 予定契約電力及び予定調達電力量

- (1) 予定契約電力 21kW

契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい、30分最大需要電力計により計測し、算定される値が原則としてこれを超えないものとする。各月の契約電力は、その1か月の最大需要電力と前11か月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。

- (2) 予定調達電力量 44,097kWh

令和6年10月1日0時00分～令和7年9月30日24時00分までの電力量見込み月別の予定調達電力量は、次のとおり

#### 月別予定調達電力量

(単位: kWh)

年 月	予定調達電力量
令和 6年 10月分	3, 839
令和 6年 11月分	3, 360
令和 6年 12月分	3, 371
令和 7年 1月分	3, 867

令和 7年 2月分	3, 477
令和 7年 3月分	3, 210
令和 7年 4月分	3, 360
令和 7年 5月分	3, 116
令和 7年 6月分	3, 338
令和 7年 7月分	3, 357
令和 7年 8月分	4, 907
令和 7年 9月分	4, 895
合 計	44, 097

### 3 契約期間

自 令和6年10月1日0時00分 ~ 令和7年9月30日24時00分

### 4 電力量等の検針

自動検針装置 有

電力会社の検針方法 遠隔自動検針

計量器の構成 電力需給用複合計器（通信機能付）

### 5 需給地点

和歌山県畜産試験場養鶏研究所構内第一柱気中開閉器電源側接続点

### 6 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

### 7 保安上の責任分界点

需給地点に同じ

## III その他

1 力率は、コンデンサを設置し、契約期間中100%を保持する予定。

2 非常用自家発電設備65kVA×1台を有している。

3 料金その他を計算する場合の単位及びその端数処理は次のとおりとする。

(1) 契約電力及び最大需要電力の単位は、1kWとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(2) 使用電力量の単位は、1kWhとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(3) 力率の単位は、1%とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(4) 料金その他の計算における合計金額の単位は、1円とし、その端数は、小数点以下を切り捨てる。

4 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄した一般電気事業者であった小売電気事業者が定める電気供給条件（特別高圧・高圧）（2024年4月1日実施）、高圧電力AS（主契約料金表）（2024年4月1日実施）による。

5 燃料費調整額及び市場価格調整額の算定は、公告の日を実施されている当該地域を管轄した一般電気事業者であった小売電気事業者が定める電気供給条件（特別高圧・高圧）（2024年4月1日実施）を契約終了日まで用いること。

## 仕 様 書 ( 8 )

### I 概要

- 1 年度及び名称 令和6年度及び令和7年度和歌山県試験研究機関電力調達
- 2 需要場所 和歌山県林業試験場  
和歌山県西牟婁郡上富田町生馬1504-1
- 3 業種及び用途 官公署 (事務所)

### II 仕様

- 1 供給電気方式、供給電圧 (標準電圧)、計量電圧 (標準電圧)、標準周波数、供給方式、蓄熱式負荷設備、発電設備等

- (1) 供給電気方式 交流3相3線式
- (2) 供給電圧 (標準電圧) 6, 000V
- (3) 計量電圧 (標準電圧) 6, 000V
- (4) 標準周波数 60Hz
- (5) 供給方式 1回線受電
- (6) 蓄熱式負荷設備 無
- (7) 発電設備 ①非常用自家発電装置 無  
②常用太陽光発電装置 有  
(ア) 電池容量・ユニット数 10kW×1基  
(イ) 用途 自家用  
(ウ) 定格電圧 200V  
(エ) 系統連系の有無 有  
(オ) アンシラリーサービス料対象容量 0kW

- 2 予定契約電力及び予定調達電力量

- (1) 予定契約電力 48kW

契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい、30分最大需要電力計により計測し、算定される値が原則としてこれを超えないものとする。各月の契約電力は、その1か月の最大需要電力と前11か月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。

- (2) 予定調達電力量 73, 637kWh

令和6年10月1日0時00分～令和7年9月30日24時00分までの電力量見込み月別の予定調達電力量は、次のとおり

#### 月別予定調達電力量

(単位: kWh)

年 月	予定調達電力量
令和 6年 10月分	7, 037
令和 6年 11月分	5, 480
令和 6年 12月分	6, 368
令和 7年 1月分	5, 564

令和 7年 2月分	5, 869
令和 7年 3月分	4, 881
令和 7年 4月分	5, 354
令和 7年 5月分	4, 772
令和 7年 6月分	5, 555
令和 7年 7月分	6, 546
令和 7年 8月分	8, 259
令和 7年 9月分	7, 952
合 計	73, 637

### 3 契約期間

自 令和6年10月1日0時00分 ~ 令和7年9月30日24時00分

### 4 電力量等の検針

自動検針装置 有

電力会社の検針方法 遠隔自動検針

計量器の構成 電力需給用複合計器（通信機能付）

### 5 需給地点

和歌山県林業試験場構内第一柱気中開閉器電源側接続点

### 6 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

### 7 保安上の責任分界点

需給地点に同じ

## III その他

1 力率は、コンデンサを設置し、契約期間中100%を保持する予定。

2 非常用自家発電設備を有していない。

3 料金その他を計算する場合の単位及びその端数処理は次のとおりとする。

(1) 契約電力及び最大需要電力の単位は、1kWとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(2) 使用電力量の単位は、1kWhとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(3) 力率の単位は、1%とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(4) 料金その他の計算における合計金額の単位は、1円とし、その端数は、小数点以下を切り捨てる。

4 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄した一般電気事業者であった小売電気事業者が定める電気供給条件（特別高圧・高圧）（2024年4月1日実施）、高圧電力AS（主契約料金表）（2024年4月1日実施）による。

5 燃料費調整額及び市場価格調整額の算定は、公告の日に実施されている当該地域を管轄した一般電気事業者であった小売電気事業者が定める電気供給条件（特別高圧・高圧）（2024年4月1日実施）を契約終了日まで用いること。



## 仕 様 書 (9)

### I 概要

- 1 年度及び名称 令和6年度及び令和7年度和歌山県試験研究機関電力調達
- 2 需要場所 和歌山県水産試験場  
和歌山県東牟婁郡串本町串本1557-20
- 3 業種及び用途 官公署(事務所)

### II 仕 様

- 1 供給電気方式、供給電圧(標準電圧)、計量電圧(標準電圧)、標準周波数、供給方式、蓄熱式負荷設備、発電設備等

- (1) 供給電気方式 交流3相3線式
- (2) 供給電圧(標準電圧) 6,000V
- (3) 計量電圧(標準電圧) 6,000V
- (4) 標準周波数 60Hz
- (5) 供給方式 1回線受電
- (6) 蓄熱式負荷設備 無
- (7) 発電設備
  - ①非常用自家発電装置 有
    - (ア) 定格出力 125kVA
    - (イ) 台 数 1台
    - (ウ) 用 途 非常用
    - (エ) 定格電圧 220V
    - (オ) 系統連系の有無 無
    - (カ) アンシラリーサービス料対象容量 0kW
  - ②常用太陽光発電装置 有
    - (ア) 電池容量・ユニット数 10kW×1基
    - (イ) 用 途 常用
    - (ウ) 定格電圧 200V
    - (エ) 系統連系の有無 有
    - (オ) アンシラリーサービス料対象容量 0kW

- 2 予定契約電力及び予定調達電力量

- (1) 予定契約電力 153kW

契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい、30分最大需要電力計により計測し、算定される値が原則としてこれを超えないものとする。各月の契約電力は、その1か月の最大需要電力と前11か月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。

- (2) 予定調達電力量 388,973kWh

令和6年10月1日0時00分～令和7年9月30日24時00分までの電力量見込み月別の予定調達電力量は、次のとおり

月別予定調達電力量

(単位：kWh)

年 月	予定調達電力量
令和 6年 10月分	33,673
令和 6年 11月分	26,632
令和 6年 12月分	29,153
令和 7年 1月分	32,334
令和 7年 2月分	28,578
令和 7年 3月分	26,644
令和 7年 4月分	36,424
令和 7年 5月分	32,377
令和 7年 6月分	32,080
令和 7年 7月分	36,761
令和 7年 8月分	39,974
令和 7年 9月分	34,343
合 計	388,973

3 契約期間

自 令和6年10月1日0時00分 ~ 令和7年9月30日24時00分

4 電力量等の検針

自動検針装置 有

電力会社の検針方法 遠隔自動検針

計量器の構成 電力需給用複合計器（通信機能付）

5 需給地点

和歌山県水産試験場構内第一柱気中開閉器電源側接続点

6 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

7 保安上の責任分界点

需給地点に同じ

III その他

1 力率は、コンデンサを設置し、契約期間中94%を保持する予定。

2 非常用自家発電設備125kVA×1台を有している。

3 料金その他を計算する場合の単位及びその端数処理は次のとおりとする。

(1) 契約電力及び最大需要電力の単位は、1kWとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(2) 使用電力量の単位は、1kWhとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(3) 力率の単位は、1%とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(4) 料金その他の計算における合計金額の単位は、1円とし、その端数は、小数点以下を切り捨てる。

- 4 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄した一般電気事業者であった小売電気事業者が定める電気供給条件（特別高圧・高圧）（2024年4月1日実施）、高圧電力AS（主契約料金表）（2024年4月1日実施）による。
- 5 燃料費調整額及び市場価格調整額の算定は、公告の日に実施されている当該地域を管轄した一般電気事業者であった小売電気事業者が定める電気供給条件（特別高圧・高圧）（2024年4月1日実施）を契約終了日まで用いること。

## 仕 様 書 ( 1 0 )

### I 概要

- 1 年度及び名称 令和6年度及び令和7年度和歌山県試験研究機関電力調達
- 2 需要場所 和歌山県水産試験場内水面試験地  
和歌山県紀の川市桃山町調月32-3
- 3 業種及び用途 官公署 (養殖場)

### II 仕様

- 1 供給電気方式、供給電圧 (標準電圧)、計量電圧 (標準電圧)、標準周波数、供給方式、蓄熱式負荷設備、発電設備等

- (1) 供給電気方式 交流3相3線式
- (2) 供給電圧 (標準電圧) 6, 000V
- (3) 計量電圧 (標準電圧) 6, 000V
- (4) 標準周波数 60Hz
- (5) 供給方式 1回線受電
- (6) 蓄熱式負荷設備 無
- (7) 発電設備 ①非常用自家発電装置 有  
(ア) 定格出力 225kVA  
(イ) 台数 1台  
(ウ) 用途 非常用  
(エ) 定格電圧 220V  
(オ) 系統連系の有無 無  
(カ) アンシラリーサービス料対象容量 0kW  
②常用太陽光発電装置 無

- 2 予定契約電力及び予定調達電力量

- (1) 予定契約電力 47kW

契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい、30分最大需要電力計により計測し、算定される値が原則としてこれを超えないものとする。各月の契約電力は、その1か月の最大需要電力と前11か月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。

- (2) 予定調達電力量 135, 718kWh

令和6年10月1日0時00分～令和7年9月30日24時00分までの電力量見込み月別の予定調達電力量は、次のとおり

#### 月別予定調達電力量

(単位: kWh)

年 月	予定調達電力量
令和 6年 10月分	8, 673
令和 6年 11月分	3, 523

令和 6年 12月分	4, 021
令和 7年 1月分	7, 161
令和 7年 2月分	15, 969
令和 7年 3月分	19, 602
令和 7年 4月分	19, 936
令和 7年 5月分	14, 511
令和 7年 6月分	12, 680
令和 7年 7月分	9, 737
令和 7年 8月分	10, 143
令和 7年 9月分	9, 762
合 計	135, 718

### 3 契約期間

自 令和6年10月1日0時00分 ~ 令和7年9月30日24時00分

### 4 電力量等の検針

自動検針装置 有

電力会社の検針方法 遠隔自動検針

計量器の構成 電力需給用複合計器（通信機能付）

### 5 需給地点

和歌山県水産試験場内水面試験地構内第一柱気中開閉器電源側接続点

### 6 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

### 7 保安上の責任分界点

需給地点に同じ

## III その他

1 力率は、コンデンサを設置し、契約期間中100%を保持する予定。

2 非常用自家発電設備225kVA×1台を有している。

3 料金その他を計算する場合の単位及びその端数処理は次のとおりとする。

(1) 契約電力及び最大需要電力の単位は、1kWとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(2) 使用電力量の単位は、1kWhとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(3) 力率の単位は、1%とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

(4) 料金その他の計算における合計金額の単位は、1円とし、その端数は、小数点以下を切り捨てる。

4 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄した一般電気事業者であった小売電気事業者が定める電気供給条件（特別高圧・高圧）（2024年4月1日実施）、高圧電力AS（主契約料金表）（2024年4月1日実施）による。

5 燃料費調整額及び市場価格調整額の算定は、公告の日に実施されている当該地域を管轄した一般

電気事業者であった小売電気事業者が定める電気供給条件（特別高圧・高圧）（2024年4月1日実施）を契約終了日まで用いること。